

総合教育会議 会議録

平成 27 年 12 月 18 日

五ヶ瀬町役場応接室

1. 出席者 首 長 側 : 町長 原田 俊平
教育委員会側 : 教育長 島寄 善真理
教育長職務代理者 菊池 清隆
教育委員 松本 学
教育委員 藤岡 富生
教育委員 興梠 瞳
- 説 明 者 等 : 総務課長 小迫 幸弘
行政グループ長 奥村 和平
教育次長 武内 秀元
2. 進 行 総務課長 小迫 幸弘
3. 書 記 行政グループ長 奥村 和平 教育次長 武内 秀元
4. 協 議

- (1) 本町のいじめの現状
- (2) 学校給食共同調理場に関する調査・検討
- (3) 町制施行 60 周年記念行事へ向けた教育分野の取り組み案
- (4) その他
- ① 中学校の統合に係る費用について
 - ② 平成 28 年度当初予算の概要について
 - ③ 総合教育会議の開催時期について
 - ④ 総合教育会議の設置要綱について

会 議 録 午後 5 時 00 分開会

Q・・・Question (質問), A・・・Answer (回答)

O・・・Opinion (意見)

E・・・Explanation (説明)

町長あいさつ

お疲れ様です。

ただ今、総務課長からありましたとおり、本日は第 2 回の総合教育会議ということで、開催させていただきます。前回の第 1 回は、教育に関する大綱の承認をいただいたということで、議会へ報告をさせていただいております。また、現在鞍岡中学校と三ヶ所中学校の統合関係で跡地利用の委員会では積極的な意見が出されております。私も一度、参加させていただいて、色んな取り組みを拝聴し、既に宮崎大学等に伺っ

て、今後の在り方を含めて色んな協議をさせていただいております。また、行財政改革にあたっての当初予算の編成で総務課長に苦劳いただいておりますけれども、非常に厳しい状況があって、人件費を含めてもっと人を増やしたいのですが、そういう訳にもいかないということもありまして、保育所とか学校関係の在り方についてもある程度の方向性を議会共々出していかなければいけないと思っているところでございます。また、給食関係の在り方についても、次年度から色んな調査等やっていただいて、方向性が見えれば、そちらに足を踏み出したいと考えているところでございます。ただ、基本的には子どもが中心ということですので、そこを取り違えてはいけませんので慎重に動きたいと思っています。

また、マスコミで取り上げていただいておりますけれども、13日から世界農業遺産関係でイタリアローマに4日間ほど行ってきました。（高千穂郷・椎葉山が世界農業遺産に認定されたことで）県、それから5ヶ町村、非常に喜びがあって、今後の取り組みに新たな期待を持ってやろうと、またフォレストピア構想が主体となって色んな知恵を出してきたいと思っていますので、特に教育関係でも広域的な取り組みについても、この会で知恵出して行けば、また色んな提案していこうと思っておりますので、宜しくお願いします。

では、限られた時間ですけれども、宜しくお願いします。

（ここから町長が進行を務める。）

【3. 協議】

1 本町のいじめの現状

① 資料に基づき、教育次長が説明する。

説明事項

本年12月の定例町議会の一般質問において、本町のいじめの現状について質問があった。

- 1) いじめの定義について平成18年度途中から変わったことを説明
- 2) いじめの把握は、調査やアンケートにより行っている
- 3) 本町のいじめの状況及び本年度のいじめの内容を説明
- 4) 延岡西臼杵いじめ問題対策専門家委員会の役割について説明
- 5) 総合教育会議における役割について説明

質疑、意見等

Q1 【藤岡委員】いじめは継続していないということか。

A1 【教育次長】継続はしていない。

O1 【菊池委員】小さい学校でもいじめがあるということは、気を付けておかないといけないし、学校と家庭で情報交換をやってもらう事が大切。

○2 【藤岡委員】いじめられやすいというような子をなるべくつくり出さないような環境が必要ではないか。

E1 【教育長】学校でも、人権教育、道徳教育を計画的に指導しており、未然にそういう子どもたちを作らないようにしている。

○3 【興梠委員】いじめに関して思うのは、いじめられている人の立場を考えるのが一番の学習のような気がする。いじめる側ではなくて、いじめられる側の立場をみんなで考える。そういう立場に立って物事を考えるというのを家庭でも教育していくことが大事ではないか。

○4 【興梠委員】五ヶ瀬町の子ども達の人数が少ないから、お互いが分かりあえる良い部分もあるが、都会に行けば自分の知らないこういう人もいるというのを学ぶ機会も少ないから、固定して考える部分もあるのかもしれない。色んな人がいて色んな社会が出来ているというのを認めて生活していくという事、広い面も養う必要があり、小さいながらで良い面もあるが、そういった事を学習していく必要がある。

E2 【教育長】今、行っている五ヶ瀬教育ビジョンで小学校4校が集まる意味は、そこにもある訳で、遅くなって欲しい。でなければ、社会に出て当たり障りのない関係だけで大人になった時に対人関係が作れなくなる。

E3 【教育長】今考えているのは、保護者も不安でしょうから、毎月1回保護者からの教育相談が出来る日を1学期の4ヶ月間は設けて、そういう対応をして行こうかと考えている。保護者等から状況を教えて欲しいということであれば、情報公開を行っていければと考えている。

【町長】いじめの現状については、何か問題等が発生したとか、また教育委員会から要請があれば、この会議を開催させていただいて、情報の共有や早急な解決を図るべく対策を協議したい。

2 学校給食共同調理場に関する調査・検討

① 教育次長が説明する。

説明事項

○ 平成28年度当初予算で、共同調理場を実施している学校に2回程度視察研修旅費を組んでいる。視察者は、学校給食調理員と教育委員会事務局職員を考えている。

○ 食物アレルギーの生徒が増えており、アレルギーを抱えている生徒の給食は別に作る必要があり、このまま各学校で給食調理を行っていたら給食調理員が対応できなくなる可能性がある。今後、検討が必要になるのではないかと。

○ 平成28年度から5カ年の過疎計画にも計上した。今後は、職員組合との協議が必要になり、かなり難航するのではないかと。

質疑、意見等

E1 【町長】日之影町は、共同調理場ではなくて、学校で作った給食を他の学校に配達するというシステムをスタートさせており、特に支障はないと聞いている。新たな新規採用枠も調理師としての採用は控えたいと考えている。本来ならばふんだんに予算を確保したいが、行財政改革の中で雇用は必要ではあるが、極力違う分野での雇用を産み出すなり、そういうことをやりながら予算確保に努めたい。そういうことを踏まえて、まずは学校給食共同調理のメリット、デメリットを調査したい。

O1 【菊池委員】鞍岡中学校と三ヶ所中学校の統合等も含めて、最良の方向付けをしてもらって、町としても財政面のこともあると思うが、良い方向に向かうようにお願いしたい。

3 町制施行60周年記念行事へ向けた教育分野の取り組み案

② 教育次長が説明する。

説明事項

予算が絡むことで、現段階では何とも言えないが、教育委員会で予算計上しているものは次のとおりである。

- 1) 自然の恵み資料館に保管されている（昭和時代の）写真を活用し、写真展を行う。議員さんから提案があった。
- 2) 社会教育分野の講演会をここ数年実施していないので、生涯学習事業として講演会を実施する。継続事業として考えている。
- 3) フロアカーリング大会については、第1回目が町制施行55周年のイベント期間に行っている。社会教育グループと協議し、60周年記念行事として行うか、単独で例年のように行うかを検討する。

質疑、意見等

E1 【町長】（平成27年12月議会の）一般質問で質問があり、答弁をしている。60周年行事については、全体の計画はまだ出来ていないが、平成28年1月から3月までに、副町長を委員長とする企画委員会を立ち上げて、全体の構想を作りあげてもらう。当初予算は、前回の55周年並みの予算を計上するつもりでいる。対象者は町民なので、お年寄りから子どもまで楽しめる、また、色んな体験が出来るようなものにしたい。また、長期総合計画の3つの柱をカバー出来るような取り組みを行いたい。

今回は、8月1日に功労者表彰等を行い、10月にイベントを行ったが、職員からは表彰とイベントを出来るだけ近づけた方が良いのではとの意見がある。現段階では10月15日・16日に開催してはどうかと考えている。15日の土曜日は、午後から記念式典を行い、夕刻、前夜祭を行いたい。16日は朝からイベントを考えている。

- E 2 【町長】フロアカーリングについては、北海道新得町から浜田町長に来ていただくよう願っている。（フロアカーリングは、）新得町交流の大きな柱でもあり、この辺りを充分に考慮しながら進めて行きたいと考えている。
- E 3 【総務課長】予算については、1300万円程度を考えている。イベント内容については、各課で計画していただくが、例えば講演会をするための補助金なんかがあるので、出来るだけ補助金等を活用していただきたいということを（平成28年度当初）予算ヒアリング時に話させていただいている。
- E 4 【総務課長】講演会を実施するのは良いことで、以前は、まちづくり講演会を行っていた時期があった。継続事業ということであれば、人づくり支援事業等の基金を充てれば良いのではないか。内容については、教育的な内容をイメージするのか、人づくりをイメージするのか、まちづくりをイメージするのかということと、50万円の予算をどのように使うのか、数回行うのかどうかというようなことを検討し、財政的な裏付けをしっかりとやっていただければと考えている。
- E 5 【町長】内容については、定例教育委員会でも良いので色んなアイディアを出していただきたい。
- E 6 【総務課長】総務課は、公民館長に行政事務連絡員をお願いしており、教育委員会は社会教育の公民館長でもあるので、生涯学習関係が平成3年頃に基本法（生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律）みたいな法律が出来ていて、一旦盛り上がってぐっと下がってきて、現状になっていると思うが、またどこかでやっていただくとまちづくりの観点からも良いのではないか。以前は、まちづくり講演会を企画で担当して、社会教育とタイアップして行っていた。今後も企画部門と社会教育部門が絡むところが大きいのでタイアップしてやって行ければと考える。
- E 7 【町長】生涯学習の在り方については、町民の意見を反映しながら取り組みたいと考えている。

4 その他

- ① 中学校の統合に係る費用について、総務課長が説明する。

説明事項

中学校統合に向けた三ヶ所中学校の改修費用が、ハード事業で1億4400万円程度、ソフト事業で590万円かかっており、トータルで1億5000万円程度かかっている。そのうち2300万円程度が国庫補助金となっている。

次は、坂本小学校の改修が必要であると認識している。

- ② 平成28年度当初予算の概要について、資料に基づき教育次長が説明する。

説明事項

- 1) 教育ネットワーク再構築費用
- 2) 坂本小学校体育館及び校舎改修費用

3) 講演会費用

4) 鞍岡地区公民館2階トイレ設置・・・鞍岡中学校跡地を利用促進するため計上しなかった。

5) Gパークの改修費用

質疑、意見等

E1 【町長】Gパークについては、合宿受け入れ協力会ということで予算化しており、企業関係等の陸上部が合宿してもらっているが、その監督さんから出るのは、(陸上競技場の)トラックが危ないということである。これをどうにかしないと合宿が厳しいという意見をいただいている。数年前から何とかやれる方法はないかと協議しており、企画課が五ヶ瀬ハイランドと一緒に、メーカーと協議を行ったりしている。また、全面張替えではない方法もあるのではないかと考えている。

E2 【町長】鞍岡地区公民館については、(町議会の)一般質問で何度も質問があったが、中学校の統合によって鞍岡中学校の跡地を、例えば戦没者慰霊祭の後の利用は鞍岡中学校の多目的ホールが一番使いやすいのではないか。

O1 【藤岡委員】中学校跡地を公民館として利用するということであれば、今直ぐトイレを設置ということについては見直せると思うが、現在の鞍岡地区公民館がどれ位持つのか、改修工事を行えば暫くは持つと思うが、このまま解体するのも惜しい気がする。

毎年、敬老会とかで高齢者がトイレに行くのが大変だからという理由で年々参加者が減っている。

O2 【藤岡委員】中学校跡地の方向性については、早く出す必要はないという気がする。もう少しゆっくり考えて欲しいと思う。(早く結論を出すことによって)後になって、こういう使い方もあったのではというような事が出て来るかもしれない。みんなが納得出来るような利用方法を見出して欲しいと思う。

③ 総合教育会議の開催時期について、教育次長が説明する。

説明事項

総合教育会議の開催時期は、毎年5月及び12月に開催してはどうかと総務課と協議している。5月は、大綱の進捗状況や新年度の計画等について協議し、12月は進捗状況及び新年度予算の概要について協議したい。年度末に開催すると、すぐに新年度開催ということになるので、年度途中で進捗状況を報告するのが望ましいのではないか。

決定事項

総合教育会議を毎年、5月及び12月の年2回開催する。

④ 総合教育会議の設置要綱について、教育次長が説明する。

説明事項

総合教育会議設置要綱を制定していないので、平成28年2月の条例審査会にかけ
ることとしたい。

決定事項

五ヶ瀬町総合教育会議設置要綱は、定例教育委員会で協議し、平成28年2月の条
例審査会にかける。

閉会時刻 午後5時57分

(署名) 町

長

原 田 俊 平

教 育 長

島 崎 孝 真 理

教 育 長
職 務 代 理 者

菊 池 清 隆

教 育 委 員

松 本 学

教 育 委 員

藤 岡 富 生

教 育 委 員

興 梶 瞳

会 議 録 調 整 者

武 内 秀 元

